

# 平成22年度一般会計収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲は、下記2に記載するとおりである
2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	15,428,789	17,789,819
立替金	0	542,387
未収会費	350,000	296,000
未収金	1,143,601	122,600
前払金	519,300	377,400
合 計 (イ)	17,441,690	19,128,206
未払金	86,881	590,649
前受金	1,654,000	200,000
受講料預り金	60,000	60,000
保険料等預り金	131,940	152,682
合 計 (ロ)	1,932,821	1,003,331
次期繰越収支差額 (イ) - (ロ)	15,508,869	18,124,875

3. 科目間の流用及び予備費の使用

## (1) 科目間の流用

(広報流通事業費支出) 広報活動費支出は広報流通事業費支出科目内において、(法定講習事業費支出) 食糧費支出は法定講習事業費支出科目内において、(管理経費支出) 渉外費支出、諸雑費支出は管理経費支出科目内において予算の流用を行った。

## (2) 予備費の使用

予備費支出△2,870,000円は、(組織事業費支出) 支部交付金支出、会員福利厚生費支出、(特定資産取得支出) 不動産会館等減価償却引当資産取得支出、(固定資産取得支出) 什器備品購入支出、建物取得支出へ充当使用し、当該科目の予算額に含めて表示している。

(単位：円)

科 目	当初予算額	予備費使用額	使用后予算額
(組織事業費支出) 支部交付金支出	5,591,000	1,800,000	7,391,000
(組織事業費支出) 会員福利厚生費支出	198,000	250,000	448,000
(特定資産取得支出) 不動産会館等減価償却 引当資産取得支出	2,230,000	70,000	2,300,000
(固定資産取得支出) 什器備品購入支出	100,000	80,000	180,000
(固定資産取得支出) 建物取得支出	0	670,000	670,000
予 備 費 支 出	4,614,000	△ 2,870,000	1,744,000